

# 朝来市まちづくり 市民アンケート結果について

現在、朝来市では市の将来のあるべき姿を描き、新しい市政を進めていくための羅針盤ともいえるべき「朝来市総合計画」の策定を進めています。この計画は、朝来市の最も上位に位置づけられる総合的な計画であり、市民の皆様と行政が一体となって計画を樹立し、ともに協力してその実現をめざしていくものです。

総合計画の策定にあたり、昨年11月に市民の皆様から朝来市の新しいまちづくりに対する日頃のお考えや将来への夢、ご提案などを把握し、計画に反映していくことを目的に朝来市まちづくり市民アンケートを実施しました。このたび、アンケート結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

なお、今回の広報では、アンケート項目(21項目)の一部を掲載しています(広報掲載の設問番号とアンケートの設問番号は異なります)。全容については、市のホームページに掲載しておりますので、そちらをご覧ください。

## 〈調査の実施方法及び回収状況〉

- 調査地域：朝来市全域
- 対象：18歳以上の朝来市民（住民基本台帳から無作為に抽出）
- 配布数：5,000人
- 調査方法：郵送にて配布・回収（回答は無記名）
- 実施期間：平成17年11月1日～11月15日
- 回収数：2,457人
- 有効回答数：2,450人（回収率：49.0%）

## 〈回答者の属性〉

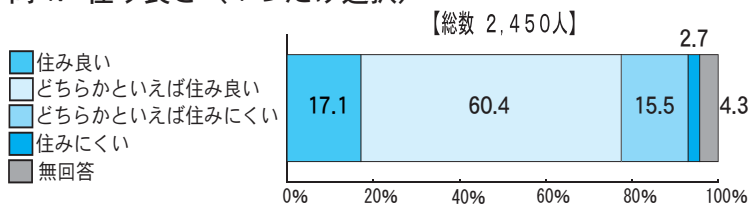
### 性別

	実数	構成比
男性	1,054人	43.0%
女性	1,290人	52.7%
性別合計	2,344人	95.7%
無回答	106人	4.3%
総数	2,450人	100.0%

### 年齢

	実数	構成比
29歳以下	136人	5.6%
30歳代	251人	10.2%
40歳代	268人	10.9%
50歳代	402人	16.4%
60歳代	468人	19.1%
70歳以上	868人	35.4%
年齢別合計	2,393人	97.7%
無回答	57人	2.3%
総数	2,450人	100.0%

## 問1. 住み良さ（1つだけ選択）

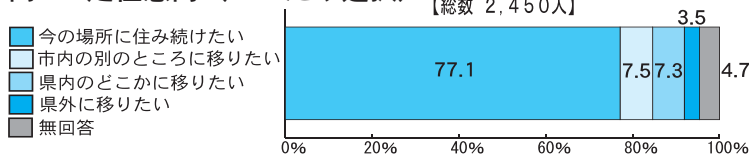


「どちらかといえば住み良い」が60・4%と、6割を占めており、「住み良い」と合わせると、77・5%が肯定的な評価です。一方、「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」という否定的な評価は合わせて18・2%です。

### 住み良さについて

【問1】あなたは、総合的に見て、現在の朝来市での住み良さをどのように感じますか。次の中から1つだけ選んで、番号に○印をつけてください。

## 問2. 定住意向（1つだけ選択）



「今の場所に住み続けたい」が77・1%と、約8割を占めています。一方、「県外のどこかに移りたい」「県外に移りたい」を合わせた回答率（市外に移りたい回答率）は10・8%です。

### 定住意向

【問2】あなたは、これから朝来市に住み続けたいと思いますか。次の中から1つだけ選んで、番号に○印をつけてください。

## 市外に移りたい理由上位5項目（3つまで選択／総数265人）

- ①交通が不便だから（52.8%）
- ②買い物や娯楽の場が少ないから（40.4%）
- ③医療や福祉面が不安だから（30.2%）
- ④老後の生活が不安だから（27.2%）
- ⑤自分にあう仕事（職場）がないから（22.6%）